

積水化学工業株式会社



活動の歩み(今までのモデルフォレスト活動への取組年表)

2008年 4月1日	協定締結
4月	第1回「仙の森」保全活動 ・雑木林の除伐、下草刈り ・地元茶農家の見学
7月	第2回「仙の森」保全活動 ・雑木林の除伐、下草刈り ・「不動の滝」見学
9月	第3回「仙の森」保全活動 ・雑木林の除伐、下草刈り ・道づくり開始
11月	第4回「仙の森」保全活動 ・雑木林の除伐、下草刈り ・原木シイタケの収穫体験
毎年4回 活動実施	下草刈りなど整備の他に、 ・「仙の森」案内看板の作成 ・鹿対策のネット貼り ・原木シイタケの栽培 ・コンポストづくり ・間伐材でイス、テーブル作成 ・昼食には柴や間伐材を活用 などの里山体験も実施
2016年	「仙の森」保全活動継続中！

今後のモデルフォレスト活動の展開に向けて企業・団体として、していきたいこと、出来ること

自然環境の保全に貢献する他に、森林保全活動の参加体験を通じて社員や家族が自然環境の重要性を学ぶことが、この活動の大きな目的です。人と自然が共生する「里山」は恵みの宝庫であり、学ぶことがたくさんあります。自然が人々の暮らしを支えてくれていることを再認識する機会になればと願います。

活動を通じて地域社会と交流し、都市での日常のライフスタイルを振り返りながら、環境意識や関心を高めていく活動にしていきたいと考えています。



これからの京都モデルフォレスト運動への想い(要望、期待すること)



京都モデルフォレスト運動に今後期待したいことは、子ども達(次世代)が参加できる機会づくりです。

当社の活動でも、できるだけ社員の子ども達に参加してもらえるようなプログラムを取り入れています。なかなか現在の子ども達は多忙なようで参加人数が伸び悩んでいます。モデルフォレスト運動のフィールドを、都市に住む子ども達が自然遊びを楽しめる「田舎」として、また「学習の場」として活用できると大きな展開に繋がると感じます。

子ども達が元気にいっぱい遊べる、昔話のような里山の循環を通じて生き物と共生できる、そんな森づくりを目指しています。

活動データ

◆企業・団体

名称：積水化学工業株式会社
所在地：東京都虎ノ門2-3-17(虎ノ門2丁目タワー)
担当部署：CSR推進部 環境経営グループ

◆協定

締結年月日：2008年4月1日
協定メンバー：京都府南山城村
協定所在地：京都府相楽郡南山城村童仙房「仙の森」
協定面積：42ha

◆活動(開始以降述べ)：累計 32回開催(2016年8月現在)

活動延べ日数：32日
活動述べ人数：1,624名(社員、家族、OB)
活動述べ面積：不明
活動内容：森林整備(下草刈り、除伐、間伐、植樹、道作りなど)、自然体験(生き物観察、シイタケ栽培など)

